

この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

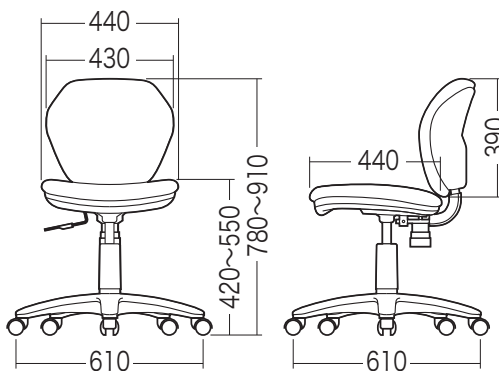
**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの……

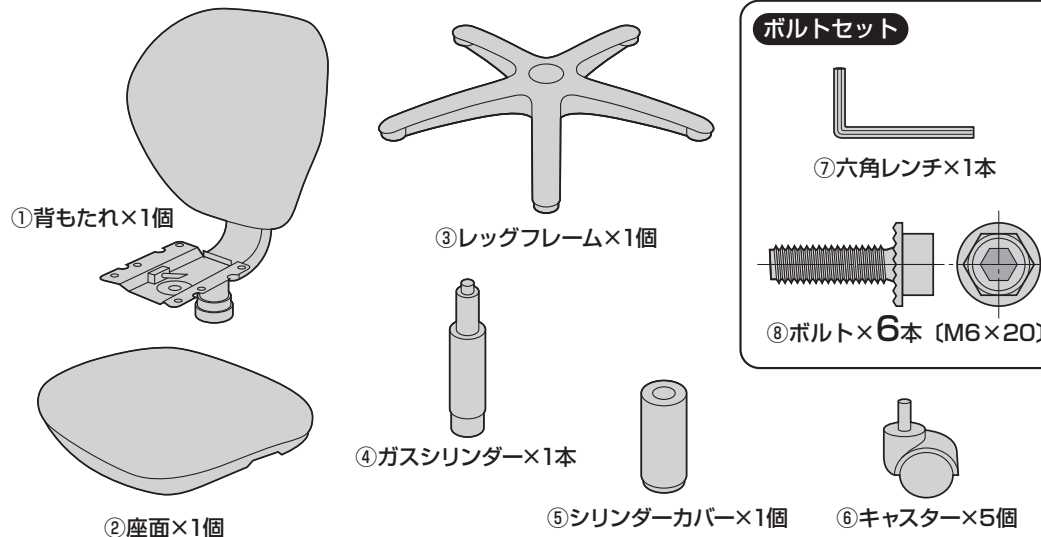
手袋 (組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)

**完成図**

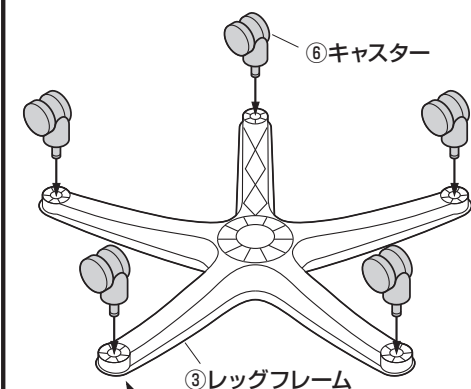


**組立て部品**

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-SNC025BLなど)と  
下記の部品番号(①~⑧)と部品名(六角レンチなど)をお知らせください。



**1 レッグフレームをひっくり返して、  
キャスターを取付けます。**

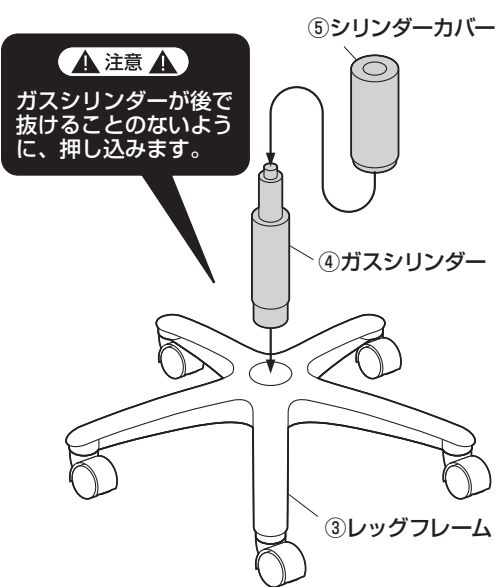


**▲ 注意 ▲**

それぞれのキャスターは全て圧入式  
です(手で差し込む)。  
奥まできちんと差し込んでください。

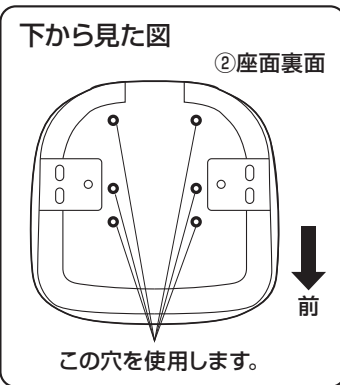
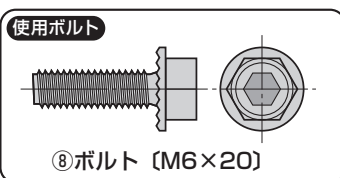
**2**

レッグフレームにガスシリンダー、  
シリンダーカバーを差し込みます。

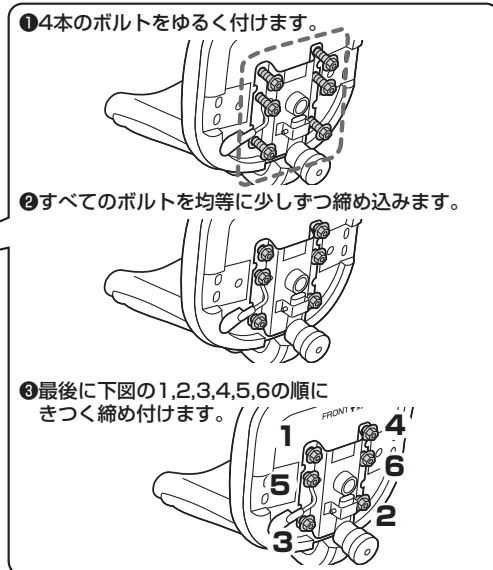
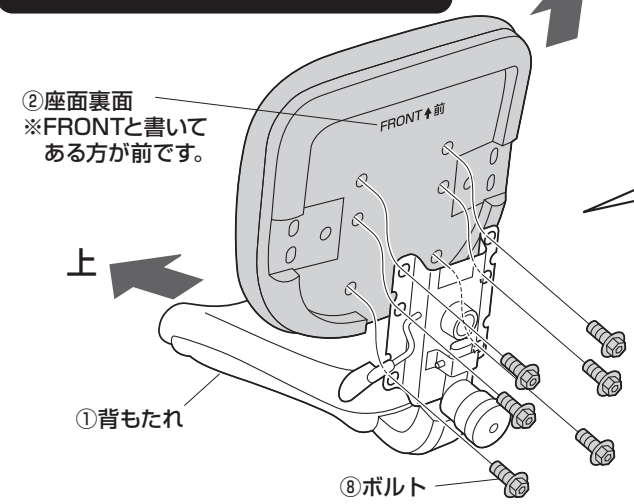


**3**

背もたれに座面を取付けます。



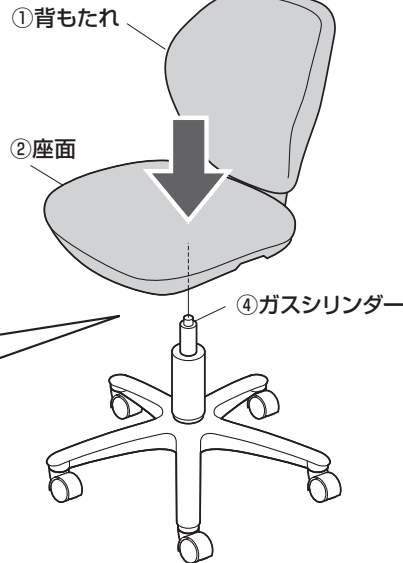
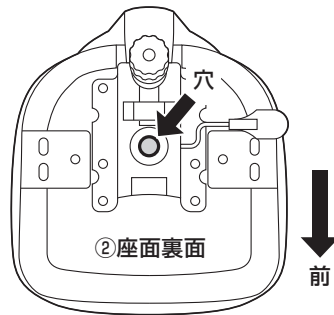
**▲ 注意 ▲** ボルトはしっかりと最後まで  
締め込んでください。



### 3 ガスシリンダーに座面を差し込んで完成です。

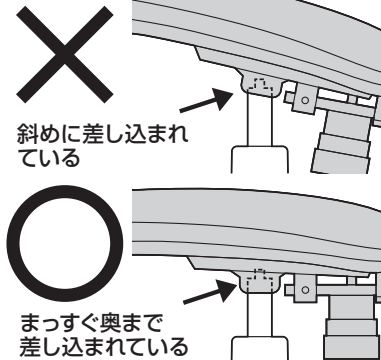
#### 下から見た図

座面裏側の穴に差し込みます。



#### ▲注意▲

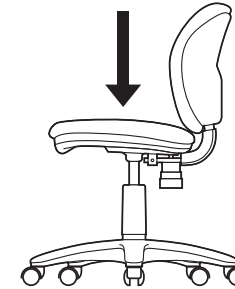
座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面が斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



#### 最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

#### 座って押し込む

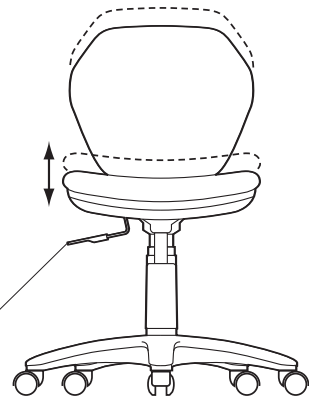


※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。  
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

#### 各部の調節方法

#### ▲注意▲

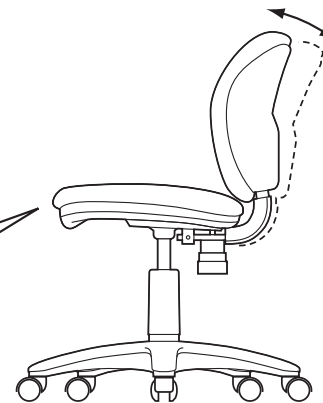
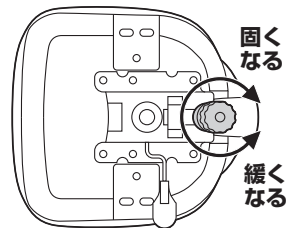
レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。



レバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。

#### 下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



#### チェアの品質表示

外形寸法：幅610×奥行610×高さ780~910mm  
(座面高さ420~550mm)

構造部材：座部・背もたれ部/合板 脚部/ナイロン キャスター部/ナイロン  
張り材：ポリエステル クッション材：ウレタンフォーム

#### ▲使用上の注意▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。